

☆☆ 創立 35 周年記念コンサート ☆☆

Morgenglanz

第15回

モルゲングラッツ 少年 合唱団演奏会



2011年3月28日(月)

開場 18:30 開演 19:00

京都コンサートホール(小)



2010年5月 京都合唱祭

ごあいさつ

田村 忠男

創立 35 周年記念演奏会にご来場賜りましてありがとうございます。35 年前の 7 月、20 数名の近所の子供達と初めて顔を合わせたのを、ついこの間のことのように懐かしく思い出します。以来、モルゲンは素晴らしい団員に恵まれ、私達なりに充実した活動を続けることが出来ました。創立以来ずっとご支援頂いている皆様、そして保護者並びにご家族のご理解、ご協力のお陰と、心から感謝いたしております。

楽しく喜びを伴った合唱活動を通して、団員一人ひとりが自分の存在の大切さを認識し、責任感を持って全体の目的を達成するために努力する。これが私たちの基本的なモットーですが、忍耐強く活動し続けていくうちに、合唱のことに限らず、人としての基盤を育むことが出来ます。音楽の持つ妙なる営み加わるからでもあります。その証は、団員達は、卒団の頃になると、いつの間にか、なんとも頼もしい大人になっていることです。

少年少女の秘めたる能力については、35 年の間かかわっている私にも、まだまだわからないことが多くやり残していることが沢山あります。教えているつもりが、実は教えられているのは自分であると気付いてもう永いのですが、これからも若い者達ともっと深く付き合ってもらって、未知の部分を探り当て、より充実した活動を共有したいと思っております。これからも皆様方のご支援を、団員募集を含めて何卒よろしくお願い申し上げます。

(モルゲンランツ少年少女合唱団 主宰・指揮)

MESSAGE

本日は、第15回モルゲングランツ少年少女合唱団演奏会にお越しいただき、ありがとうございます。

モルゲンには小学校4年生から高校3年生まで（ジュニアは幼・年中から小3まで）在団していますが、年齢を問わず皆仲良しです。今回の演奏会のために、毎週1回の練習だけでなく、夏には美山町での楽しい合宿にも行ってきました。中には少し難しい曲もありますが、大きい子はもちろん、小さい子も頑張って歌っています。

練習中は歌に夢中に！ 休憩時間はお菓みに夢中に！?

やさしくて面白い先生方と一緒にこれからも歌を愛し続けていきたい
と思います。そんな私たちモルゲングランツ少年少女合唱団をこれからも
どうぞよろしくお祈りします。



団員一同

ジュニアのかわいい子達と、この記念演奏会に立てることを、とても幸せに思います。毎週土曜日の貴重な時間帯に歌を楽しむために集まってくる子達、そして支えて下さる保護者の皆様に感謝の気持ち一杯です。合唱の楽しさ、喜び、充実感、達成感、そして大きな感動を経験しながら心豊かに成長してくれることを願っています。「歌が好き」の気持ちを大切にこれからも一緒に歌っていききたいと思います。ジュニア達の歌声が皆様の心に届きますように……。

ジュニア指導 角木邦子

創立35周年記念演奏会おめでとうございます！

記念すべき演奏会のステージで、田村先生の指揮でモルゲングランツの皆さんと一緒に歌えること、大変嬉しく思っています。

私たちは、モルゲングランツを卒団後「シュテルネン・アンサンブル」という合唱団を結成し、今も歌い続けています。社会人になっても、主婦になっても、いくつになっても歌が好きな仲間と、卒団者以外の方たちも加わって、ずっと一緒に歌い続けていられることを、本当に幸せだと感じています。

音楽と、音楽を通じて出逢った仲間は、「一生の財産」と言えます。これからも、この素敵な「ハーモニーの輪」がずっとずっと広がっていきますように♪

シュテルネン・アンサンブル

今夕はモルゲングランツ創立35周年記念演奏会を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

創立からの歩み、それは我が子達が楽しそうに歌う姿、澄んだ歌声に魅せられ続けた35年だったではなかっでしょうか。子ども達は先生方の熱意溢れるご指導を受け、楽譜が読めなくてもお兄さん、お姉さんの歌声を聴いているうちに素晴らしい歌声を自然に身につけていきます。

ハーモニーを創り上げる心地良さを感じながら、仲間との絆を深め、人間的にも成長していく子ども達。これからも、大好きなモルゲンの歌声が輝き続けることを願っています。

保護者一同

PROGRAM

指揮 田村 忠男

I 聖霊降臨の村祭り

コダーイ. Z 曲

II ジュニアの歌声

1. ドナ ノービス パーチェム
2. あなたにありがとう
3. 日曜日に雨はいらない
4. さみしいよる
5. とりのトトロ

ピアノ 角木 邦子

作者不詳

中山 真理 詞・曲

中村しのぶ 詞 / D.ヘネガー 曲

工藤 直子 詞 / 新実 徳英 曲

宮崎 駿 詞 / 久石 譲 曲

ピアノ 佐藤根 真愛

III サウンド・オブ・ミュージック ハマーシュタイン 詞 / ロジャース 曲 / 北野 実 編

1. アレルヤ
2. サウンド・オブ・ミュージック
3. ひとりぼっちの羊飼い
4. エーデルワイス
5. DO RE MI のうた
6. 私のお気に入り
7. さようなら、ごきげんよう
8. すべての山に登れ



IV 賛助出演 シュテルネン・アンサンブル

1. O Vos Omnes (すべての人々よ)
2. Kyrie eleison (主よ 憐れみたまえ)
3. Sanctus (聖なるかな)
4. 静かな雨の夜に
5. 母の手
6. I will sing with the spirit (心をこめて歌う)

ピアノ 長谷川 梨沙

コチャール. M 曲

W.バード 曲

W.バード 曲

谷川 俊太郎 詩 / 松下 耕 曲

星野 富弘 詩 / 大田 桜子 曲

J.ラター 曲

V モルゲン・アラカルト

交響詩「エスパーニャ」より

1. 祭りと花と娘
2. ソウル・トレイン
3. 美しく青きドナウ

鳥羽 俊三 詞 / ジャブリエ 曲 / 高木 東六 編

K.ギャンブル & L.ハフ 曲

J.シュトラウス 曲

VI 全員合唱 (モルゲン・シュテルネン・卒団員有志)

「ふるさと」

高野 辰之 詩 / 岡野 貞一 曲 / 萩原 英彦 編



INTRODUCTION

I 聖霊降臨の村祭り (対訳は7頁)

キリストが息を引き取る前に約束した通り、弟子達の上に聖霊が炎のように降臨したお祝いと、この年の収穫に感謝を込めて、村の娘達は楽しく歌い、踊りながら村々をめぐる。ハンガリー語 (マジヤール語) で歌います。

II ジュニアの歌声

以前 歌った曲の中から5曲選びました。子ども達も大好きな曲です。トトロのかわいい振り付けもお楽しみください……。



III サウンド・オブ・ミュージック ♪ 歌詞の対訳は団員達による (5・6頁)

美しいオーストリア・アルプスの大自然に楽しい歌声がこだまします。ミュージカル映画の最高傑作。1965 年度のアカデミー賞 (作品、監督、音響、編集、編曲の 5 部門) を受賞。ナチス台頭に揺れる 1938 年オーストリアの古都ザルツブルグ。尼僧から家庭教師、やがて7人の子どもの母になるマリアとトラップ一家が 祖国を脱出するまでを楽しい歌で綴るミュージカル。その中から8曲を英語で歌います (一部分を除く)。

IV シュテルネン・アンサンブル

- 1 現代ハンガリーを代表する作曲家 KOCSAR, Miklos の「O Vos Omnes」は、十字架に架けられたキリストの死の翌日にミサの中で歌われる曲です。
- 2・3 イングランドで活躍したルネサンス期の作曲家 William Byrd の「Kyrie eleison」と「Sanctus」はポリフォニー音楽としてとても有名なミサ曲です。
- 4 「静かな雨の夜に」は、美しく穏やかな伴奏から始まり、歌詞には谷川俊太郎の青春時代の悩みが綴られています。
- 5 「母の手」の歌詞は、体育の授業で指導中の事故により頸椎を損傷し、首から下の機能が麻痺した星野富弘さんが、自分を看病する母への思いを書かれたもので、心に染みます。
- 6 John Rutter (イギリス) の「I will sing with the spirit」 爽やかなメロディとハーモニーをどうぞお楽しみください。



V 1 「祭りと花と娘」

シャブリエ (フランス) が 1883 年に作曲した管弦楽曲を合唱曲に編曲したもの。

2 「ソウル・トレイン」

爆発的な少年少女のパワーでしかこの味は出せません! 団員達が考えた振り付けで歌います。

3 「美しく青きドナウ」

2002 年 3 月、モルゲンが世界的に有名なウィーンの楽友協会ホールでこの曲を演奏した時のこと。拍手が鳴り止まず、曲の後半をアンコールで歌った時の場面が今も目に浮びます。ドイツ語で歌います。

VI 「ふるさと」

私達日本人のもっとも親しみを感じる歌。それは「ふるさと」ではないでしょうか。正に日本の宝、心のふるさととも言うべきこの歌を 皆様とご一緒に歌って記念演奏会の終演とさせていただきます。ありがとうございました。

♪ サウンド・オブ・ミュージック

* 団員による対訳

1. Alleluia (アレルヤ 神を賛美することば)

2. Sound of music (サウンド・オブ・ミュージック)

今日丘に在れる時間は終わったんだね

だって星が出てきて私に帰る時間を教えてくれるのだから

でも丘の影たちは 私が行かないように願うから

だから私は 丘たちが何かいいことを言わないかと思って

待って聞こうと思う

丘は音楽と一緒に生きている 千年も歌い継がれている歌とともに

丘は音楽とともに私の心を満たしてくれるから

私は心に聞こえてくる歌をすべて歌いたくなるの

そして湖から木々へ飛び立つ鳥の翼のように羽ばたきたい

そしてそよかぜに乗せて教会からやってくる鐘の音のように溜息をついたり

小石の上に乗って旅していく小川のように笑ったり

歌うことを覚えたばかりのヒバリのように夜通し歌っていたい

さみしくなったときは丘へいくの いつも聞こえてくる(音楽)が聞けるから

そうしたら私の心は清められる そしてもう一度歌うの



3. The lonely goatherd (ひとりぼっちの羊飼い)

1 丘の高いところには、ひとりぼっちの羊飼い

レイオドゥ レイオドゥ レイオー

ひとりぼっちの羊飼いが大きな声をだしている

とても遠い町の人々にもきこえた

羊飼いの声は元気で明るい

2 淡いピンクのコートを着た少女も聞いた

彼女はひとりぼっちの羊飼いに答えてヨーデルを歌った

すぐに彼女のママはかすかにほほえんで聞いた 少女と羊飼いの三重奏

幸せな彼ら すぐに二重奏は三重奏になる レイオドゥ レイオドゥロー



4. Edelweiss (エーデルワイス)

エーデルワイス、毎朝あなたは私にあいさつをする。

小さくて白い、清らかで輝いている、

あなたは私に会って幸せそうだ。

雪の花を、あなたはきっと雪の花を咲かせて成長するのでしょう。

永遠に花を咲かせ成長するのでしょう。

エーデルワイス、私の母国を永遠に守ってください。



5. Do - Re - Mi (ドレミの歌)

さあ、始めましょう！ やさしいところから、
読み始めの最初は A. B. C. ですよね。 歌い始めはド、レ、ミだよ。
始めの3つの文字はド、レ、ミ！ ドはシカ、メスのシカだよ、 レは太陽の輝き。
ミは私、私を指す言葉。 ファは遠くに続く道。 ソは糸を引く縫針(ぬいばり)。ラはソに続く言葉。
ティ(シ)はジャムとパンのお供のお茶。 さあ、ドに戻りましょう！

6. My Favorite Things (私のお気に入り)

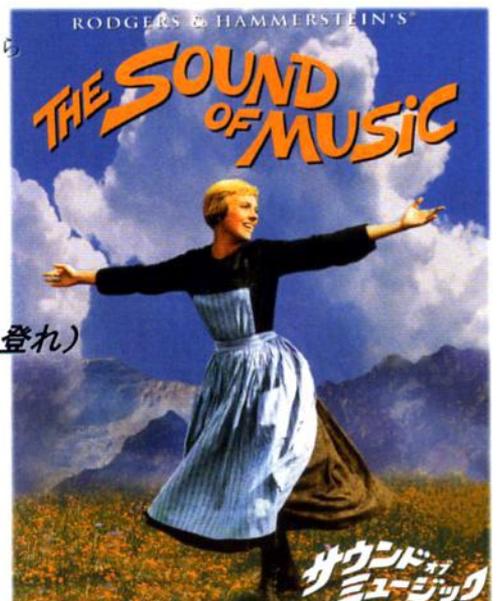
バラにかかる雨のしずくと子ねこのヒゲ
輝いている銅のやかんと温かい毛織りのミトン(手ぶくろ)
ヒモで結ばれた茶色の小包 これらは私のお気に入りのモノ
クリーム色の子馬とパリッとしたリンゴのシュトルーデル(おかし)
厳寒のベルとソリのベル そしてパスタを使ったシュニツェル(子牛肉のカツレツ)
つばさで月へ飛んで行く野生のかり これらは私のお気に入り
白いドレスを着て青いサテンの帯をしている女の子
まつげと鼻の上に乗っている雪片 春になると溶け出す白銀の冬
私のお気に入りのモノ 犬がかむ時 ミツバチが刺す時
私が悲しい時でも 私がお気に入りのモノを思い出せば すぐに幸せになる

7. So long, Farewell (さようなら、ごきげんよう)

かなしい響きが聞こえる
ホールの時計から そして塔の鐘から
こども部屋から小鳥が飛び出して鳴くよ クッカー
とても残念だけど その音はさようならの時だよと告げる
さようなら、ごきげんよう アデュー アデュー
私は初めてのシャンパンを味わってみたいのに さようなら
私はここを去るのは嫌だけど さようなら
私は嫌がらずに行くわ うそじゃなく
私は飛んで浮んで消える
お日さんが寝たので 私もベッドに行くわ
おやすみなさい

8. Climb every mountain (すべての山に登れ)

全ての山に登れ 至る所に探し求めて
全てのわき道を辿れ 知るところの全ての小径を
全ての山に登れ あらん限りの小川を渡って
あらゆる虹に続け 夢に出会うまで
汝が与え得るあらゆる全ての愛情を必要とする夢
あなたの人生のすべてを託せる夢に



♪ 聖霊降臨の村祭り

聖霊降臨節の日に 聖霊が遣わされ
使徒たちの心を 力づける。
キリストはそれを約束していた弟子たちに、
皆の眼前で 天に昇ったとき。
熱い言葉が 突風のように
彼らの頭上に降りて来た
全く突然に！
聖霊に満たされ、彼らは話し始めた。
聖霊が 話のできるようにしたから。

神は聖霊降臨節の赤の日をもたらした、
我らも小さな女王を連れ回る。
聖霊降臨節の赤の日には
すべてが新しくなる、
庭も草地も一時に萌え盛る。
バラの花輪は美しい娘さんに、
カーネーションの束はハンサムな若者に。
愛らしい若妻は通りに腰掛け、
小さな子どもたちは
ほこりまみれでころげまわる。
年老いた人々には、いい酒を！
老いた婦人には、柔かなスコーンを、
老いた男には、一瓶のワインを
私はほんとに小さくて、
大きな声は出せないけれど、
私も神をほめ称える。
私はしなやかな若木、
どちらにでも頭を垂れる、
さあ、両親の庭で盛りとなろう。
私はボタンのように花開きたい、
でもそれはできない、ただ香るだけ。

聖ヨハネが立ち上がり、町をみつめ、
地獄への門を土で埋めるため
足を踏み鳴らし、
天国への扉を具合よく開けた。

立ち上がれ、汝ら選ばれし神の軍団よ、
天の輝きは すでに現れている！
今日は何の日？ 今日は何の日？
聖霊降臨節の赤の日！
明日は、明日は、第2日が来る。
若者よ、しっかり握って 馬の手綱を、
そうでないと踏みつけてしまうよ ボタンを。
イルシュ婦人が円く広がるスカートで入ってきた。
赤いリングを懐に入れるのが見えた。
息子のアンドリヤーシュ・フェイエルにやるのだ。
アンドリヤーシュは、花束を持ち、
彼の奥さんはダンスがうまい！
夫は絹の糸、召使は金の糸。
踊りなさい、娘さん、もし娘なら！
拍車をガシャガシャと回して！
ボタンが 道に傾きかけている、
愛しいひと、愛する人よ、
そこからひとつ摘んで。
ひとつ摘んだけど、なくしちゃった！
でも、もうひとつ摘もう、いいのがあったらね！
神様だけが知っている、
あなたが見つめるかどうか、
何かいいものか悪いものを、
悪いもののうちのいいものを、
または古い悲しみを。
お入り、お入り、かわいらしい若妻よ、
愛する人を抱き締めなさい。
この人を抱き締めるわ、
この人を愛しているの、最高の人よ！
それがお金なら、ジャラジャラいうでしょう、
それがバラなら、揺れるでしょう、
でもいつかなくなってしまうわ。
火をともしたら、ろうそくは燃える、
このダンスを踊るときに！
踊れ、踊れ、良き兵士よ、
この通りをわくわくさせて、
あとは前へ進め！

MEMBERS



モルゲングラッツ少年少女合唱団

◎チーフ ○副チーフ △パートリーダー

ソプラノ	メゾ	アルト	ジュニア
高橋 知奈未 満田 紗生 ◎桐畑 有希 村上 拓也 △山田 美咲 △植村 瑠璃子 岩本 紗季 中森 加奈子 西村 悠香 原 和佐 中田 有香	末廣 光 △笹田 藍衣 △益井 美里 植村 紅葉 後藤 毬乃 佐藤 綾貴 濱田 紗矢香 藤本 優希 笠原 志保 奥田 円 田村 紗矢香 橋田 有詩 藤岡 侑子	○片岡 美涼 秋田 真理 △阪口 亜津紗 △高保 美咲 廣岡 朋実 奥田 千尋 軽尾 友紀子 田中 あやね 村上 麻由 下川 香織 友田 朝子 吉川 千都 林 千晴 廣岡 拓 五十嵐 晶 黒瀬 由衣 中田 真衣	新井 美栄 八木 理華 山下 真奈 内山 ヴァルエフケン 藤岡 巧 黒澤 みらい 桐 美歌 小西 杏沙 中山 美海 野田 佳希 橋田 風佳 中川 明香 芦田 七海
<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>♪休団 ・藤本 端希 ・久徳 綾香 ・田代 詩歩</p> </div>			



シュテルネン・アンサンブル



ソプラノ	メゾ	アルト
衣川 陽子 高橋 知奈未 西田 智佳 森田 友子	佐藤 菜々子 田口 由香里 三浦 史子 満田 紗生 武田 奈々	数枝 尚子 高橋 明日香 田村 和子 吉田 慶子 長谷川 梨紗 (ピアノ)

モルゲンランツ 35年のあゆみ

1976年 7月	創立	
1980年 5月	京都府合唱連盟加入、以後 毎年合唱祭に出演	京都会館
1981年 5月	京都少年少女合唱連盟加入、こども合唱祭に毎年出演	京都会館
11月	向島親子祭り 出演	向島小学校
1982年 4月	女声合唱団「花野」とのジョイントコンサート	大谷ホール
5月	京都府合唱連盟合唱祭 合同ステージ「森の歌」児童合唱出演	京都会館
1983年 4月	第1回演奏会（賛助・京都市少年合唱団）	大谷ホール
1984年 6月	ベリョースカ（現京都シティフィル）演奏会特別出演	京都会館
1985年 4月	第2回演奏会（賛助・京都市少年合唱団）	大谷ホール
4月	宝ヶ池イベントホール 開館記念演奏会「森の歌」児童合唱出演	宝ヶ池イベントホール
1985年 12月	クリスマスチャリティコンサート	聖母女学院
1986年 9月	創立10周年記念 第3回演奏会（賛助・京都教育大学混声合唱団）	エンゼルハウス
1987年 8月	第1回少年少女合唱祭 全国大会出場（青空賞）	福岡サンパレス
1988年 6月	パリ少年合唱団演奏会 友情出演	京都会館
7月	第4回演奏会（賛助・女声合唱団『花野』）	大谷ホール
10月	関西合唱コンクール 一般の部（入賞）	池田市アゼリア
1989年 8月	第3回少年少女合唱祭 全国大会出場（青空賞）	広島厚生年金会館
10月	関西合唱コンクール 一般の部（入賞）	池田市アゼリア
1990年 4月	特別演奏会	国立京都病院
9月	第5回演奏会（賛助・長岡京市少年少女合唱団）	長岡京記念文化会館
1991年 7月	ブラハ少年少女合唱団演奏会 友情出演	京都会館
8月	第5回少年少女合唱祭 全国大会出場（青空賞）	愛媛県民文化ホール
10月	関西合唱コンクール 一般の部（入賞）	池田市アゼリア
10月	京都女子大学教育学科 公開講座	京都女子大学
1992年 5月	京都府合唱連盟「連盟大賞」受賞	京都会館
8月	第6回演奏会（卒団員と共に）	長岡京記念文化会館
8月	シティフィル定演「マタイ受難曲」共演	ザ・シンフォニーホール
1993年 10月	関西合唱コンクール 一般の部（入賞）	池田市アゼリア
12月	クリスマスチャリティコンサート	国立京都病院
1994年 5月	第7回演奏会（客演指揮・吉村信良）	長岡京記念文化会館
8月	全日本ジュニア・コーラスフェスティバル（青空賞）	府中の森芸術劇場
10月	関西合唱コンクール 一般の部（奨励賞）	池田市アゼリア

1995年 7月	網野グリーンクワイヤ 20周年記念事業 モルゲングランツ特別演奏会	網野アミティホール
10月	京都バッハ合唱団「マタイ受難曲」共演	ザ・シンフォニーホール
1996年 1月	京響ニューイヤーコンサートで共演	京都コンサートホール(大)
8月	創立 20周年記念 第 8回演奏会	長岡京記念文化会館
1998年 8月	札幌少年少女合唱団演奏会 特別出演	札幌市民会館
12月	クリスマス・コンサート(賛助・女声合唱団『花野』)	呉竹文化センターホール
1999年 2月	合唱音楽研究会 15周年記念演奏会 特別出演	びわ湖大ホール
6月	同志社コール・フューゲル&龍大ラポール ジョイント 賛助出演	八幡市文化ホール
10月	ハーモニーフェスタ(ブラハ・ブエリ・カウデンテス少年合唱団と交歓演奏会)	京都コンサートホール(大)
12月	第 9回演奏会(卒団者による新合唱団 シュテルネン・グランツと共に)	府民ホールアルティ
2000年 8月	全日本ジュニア・コーラスフェスティバル(そよかぜ賞)	府中の森芸術劇場
10月	京都バッハ合唱団「マタイ受難曲」共演	ザ・シンフォニーホール
2001年 7月	混声合唱団 木曜会第 43回演奏会 賛助出演	八幡市文化ホール
12月	第 1回リベラメンテ・ヴォーカルコンサートに出演 以後 第 9回まで連続出演	京都コンサートホール(小)
2002年 3月	日壇親善演奏会	ウィーン楽友協会ホール(大)
11月	歌が好き・心はひとつジョイントコンサート(『花野』『虹』と共に)	京都コンサートホール(大)
2003年 12月	第 10回演奏会(クリスマス・コンサート)	京都コンサートホール(小)
2004年 12月	第 11回演奏会(クリスマス・コンサート)	京都コンサートホール(小)
2005年 7月	第 7回世界合唱シンポジウム関連 コミュニティコンサート ニューヨーク・ヤングピープル等と共演	長岡京記念文化会館
7月	第 7回世界合唱シンポジウム関連 全日本ジュニア・コーラスフェスティバル	京都コンサートホール(大)
2006年 12月	創立 30周年記念 第 12回演奏会(賛助・シュテルネン&卒団員有志)	京都コンサートホール(小)
2007年 3月	第 92回 900円コンサート『21世紀の日本・アジアの子守唄』	府民ホールアルティ
12月	第 13回演奏会(クリスマス・コンサート)	京都コンサートホール(小)
2008年 3月	京のわらべ歌・子守唄コンサート	アバンティホール
7月	ラ・ソナチネ児童合唱団(ベルギー)との交歓演奏会	府民ホールアルティ
12月	第 1回女声合唱団「ベル・ソーニョ」演奏会 賛助出演	呉竹文化センターホール
2009年 12月	第 14回演奏会(クリスマス・コンサート)	京都コンサートホール(小)
2010年 6月	第 2回女声合唱団「ベル・ソーニョ」演奏会 賛助出演(ジュニア)	呉竹文化センター創造活動室
10月	第 26回国民文化祭 京都 2011 プレイメントに出演	京都府立けいはんなホール
2011年 3月	創立 35周年記念 第 15回演奏会	京都コンサートホール(小)



1979年11月 初めての舞台 大谷ホール



1986年9月 創立10周年記念演奏会 エンゼルハウス



↑1982年10月 週刊朝日掲載
インタビューー うつみみどり



↑1992年5月 第29回合唱祭
京都合唱連盟「連盟大賞」受賞



←1996年1月
京都コンサートホール 落成記念演奏会
京響ニューイヤーコンサート共演

2000年10月→
京都バッハ合唱団と共演
バッハ:マタイ受難曲
ザ・シンフォニーホール





2002年3月 ウィーン親善演奏旅行
←楽友協会ホール（大）



シュテファン寺院前での演奏

2004年7月 夏休み合宿 びわ湖リトリートセンター→



2005年7月→
第7回世界合唱祭事業の一環
全日本ジュニアコーラス
フェスティバル
京都コンサートホール



←2008年7月
ラ・ソナチネ児童合唱団（ベルギー）との
交歓演奏会 府民ホール アルティ
ジュニアもゆかた姿で出演↓



2010年8月 夏休み合宿
美山自然文化村 文化ホールにて→



指揮 田村 忠男



Tadao TAMURA



東京藝術大学声楽科卒業
私学研修員としてジュリアード音楽院に一年間留学
モルゲングランツ少年少女合唱団 主宰・指揮
女声合唱団「花野」 主宰・指揮
女声コーラス「虹」 指揮
シュテルネン・アンサンブル 主宰・指揮
女声合唱団「ベル・ソーニョ」 主宰・指揮
京都少年少女合唱連盟会長
京都女子大学名誉教授

ジュニア指導 角木 邦子



Kuniko KADOKI



京都文京短期大学卒業
元ヤマハ音楽教師
女声合唱団『花野』 団員

ピアノ 小林 千恵



Chie KOBAYASHI



京都市芸術大学音楽学部卒業、同大学院終了
第12回国際ピアノデュオコンクールにおいて
第3位等、多数のコンクールで入賞
第18回 京都芸術祭において京都府知事賞を受賞
ソロ、デュオ、室内楽、伴奏に幅広く活動

ピアノ 佐藤根 真愛



Machika SATONE



京都女子大学発達教育学部
教育学科音楽教育学専攻3回生

♪ 歌がすき 心はひとつ



モルゲングランツ少年少女合唱団

ふるさと
故郷

高野辰之

一 兎^{うさぎ}追いしかの山 小鮒^{こぶな}釣りしかの川

夢は今もめぐりて 忘れがたき故郷

二 如何^{いか}にいます父母 恙^{つつが}なしや友がき

雨に風につけても 思いいずる故郷

三 こころぎしをはたしていつの日にか帰らん

山はあおき故郷 水は清き故郷